# 第２節　ユーザーへの情報発信の充実

## 1. ホームページの開設と改善

特許庁は、ユーザーへの情報発信を充実させるため行政情報の提供手段として、特許庁ホームページを開設し、数次にわたるリニューアルを重ね現在に至っている。

### (1) 特許庁ホームページの開設

1996 年 4 月 18 日の発明の日に合わせて、特許庁ホームページを開設した。

【日本語版トップページ】

Shockwave MOVE Page ( Netscape2.0以上とShockwave Plug-inが必要です )

[ English Page ]

### (2) ホームページリニューアルの変遷

①1997 年 7 月

画面デザインの変更、問い合わせ一覧の掲載及び、電子メールでの問い合わせに対応するため、メールアドレス表示を追加した。

【英語版トップページ】

②1999 年 3 月

ホームページデザインの変更、特許電子図書館（IPDL）を創設し、ホームページに掲載した。

【日本語版トップページ】

③2003 年 2 月

ホームページデザインの変更、カテゴリの新設、各階層の画面構築を行った。

【日本語版トップページ】

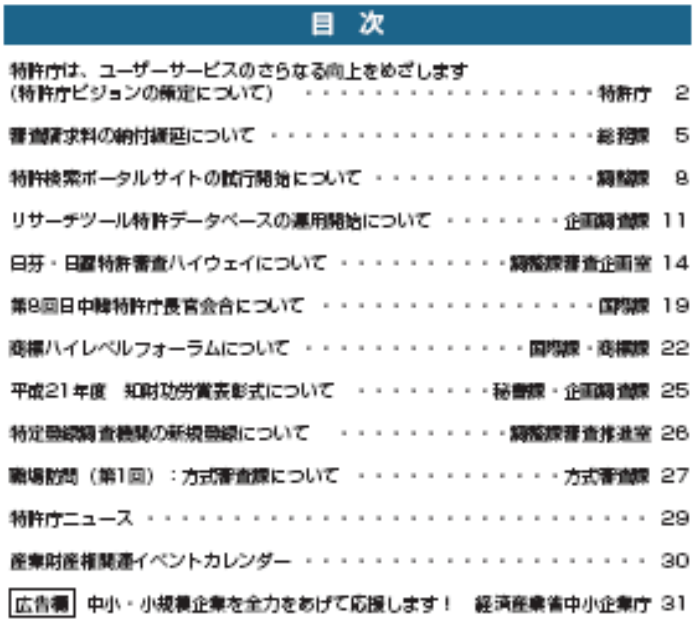
④2008 年 1 月

利用者の利便性の向上を図るため画面デザインを修正し、初心者向けサイトの新設、検索機能の強化等を行った。

【日本語版トップページ】

## 2. WEB とっきょの発行

特許庁の広報誌「とっきょ（通称：ひらがなとっきょ）」は、特許行政の動向に関するユーザーの理解と意志の疎通を図る目的で 1971 年 4 月から月ごとの発行を開始し、2001 年 4 月から 2009 年 3 月までは、隔月で発行してきた。

近年、インターネットの普及により、情報の提供手段が、紙から電子に大きく変化してきたことから、特許庁ホームページを活用し、効率的な施策情報の発信を目指して、2009 年 4 月より「WEB とっきょ」として、毎月特許庁ホームページから発信し、現在に至っている。

【WEB とっきょのトップページ】